

ス

第十四條 本會ハ必要ニ應シ各種ノ委員ヲ置ク
委員ハ理事長之ヲ囑託ス

第四章 會 議

第十五條 會議ヲ分チテ理事會及評議員會トス

第十六條 理事會ハ理事長隨時之ヲ召集ス

第十七條 理事會ノ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決シ可否同數ナルトキハ議長
ノ表決ヲ以テ之ヲ決ス

第十八條 評議員會ハ通常及臨時トス

通常評議員會ハ毎年十二月及三月ヲ以テ理事長之ヲ召集シ本會ノ豫算及決算ヲ議
定ス

臨時評議員會ハ理事長必要ニ應シ之ヲ召集ス

評議員五名以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求スルトキハ臨時會ヲ召集ス

ルコトヲ要ス

第十九條 左ノ事項ハ評議員會ノ議ニ付スルヲ要ス

- 一 寄附行爲ノ變更
 - 一 本會諸規則ノ制定變更
 - 一 本會ニ於テ施行スヘキ事業ノ決定
 - 一 理事長及顧問ノ推薦
 - 一 資産管理ノ方法
 - 一 其他理事會ニ於テ評議員會ノ決議ヲ要スト認メタル事項
- 第二十條 評議員會ノ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決シ可否同數ナルトキハ議
長ノ表決ヲ以テ之ヲ決ス但左ノ場合ニ於テハ評議員三分ノ二以上ノ出席アリ且出
席者三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス
- 一 寄附行爲ノ變更
 - 一 不動産ノ買入
 - 一 理事長及理事ノ推薦

第五章 資 産

第二十一條 本會ノ資産ハ左ニ掲クルモノヲ以テ之ヲ組成ス

- 一 寄附財産金壹百萬圓
- 一 本會ノ事業又ハ財産ヨリ生スル收益
- 一 其他本會ニ於テ取得スル財産

第二十二條 本會ノ財産ハ國債證券又ハ確實ナル有價證券ヲ買入レ若クハ郵便官署又ハ確實ナル銀行ニ預ケ入ルルモノトス但特別ノ事情アル場合ニハ評議員會ノ決議ヲ經テ不動産ヲ買入ルルコトヲ得

第六章 會 計

第二十三條 本會ノ收支ハ每事業年度ノ末日ヲ以テ之ヲ決算ス

第二十四條 本會ハ事業年度毎ニ財産目錄貸借對照表及事業報告書ヲ作り決算ト共ニ評議員會ニ提出スヘシ

本會職員名簿

顧問	(イロハ順)
伯 爵	牧 野 伸 顯
侯 爵	大 久 保 利 武
理 事 長	鶴 見 左 吉 雄
常務理事	工學博士 子爵 大 河 内 正 敏
理 事	串 田 萬 藏
	山 之 内 一 次
	小 松 謙 次 郎

- 農學博士 新渡戸 稻造
- 法學博士 大河内 正敏
- 工學博士 子爵 大久保 利武
- 侯爵 高松 豐吉
- 工學博士 鶴見 左吉雄
- 理學博士 長岡 半太郎
- 理學博士 串田 萬藏
- 山之内 一次
- 農學博士 松浦 鎮次郎
- 小松 謙次郎
- 農學博士 古在 由直
- 理學博士 櫻井 錠二
- 文學博士 三上 參次

委員

- 醫學博士 三宅 秀
- 工學博士 塚本 靖
- 工學博士 男爵 斯波 忠三郎

本會出版物

一、依囑著述

- (一)最近政治外交史 上、中、下、續 各五圓 富山房 文學博士 坪井九馬三 著
- (二)衛生長壽法 貳圓五拾錢 富山房 醫學博士 三宅 秀 著

二、紀要

- (一)往來物目錄(缺本) 理學博士 岡村金太郎 編
- (二)英國博物館所藏スタイン寫本寫真帖 文學博士 矢吹慶輝 編
- (三)支那財政の真相と其革新策に就て 經濟學博士 木村增太郎 報告
- (四)支那の關稅改正問題(缺本) 經濟學博士 木村增太郎 報告

- (五) 假名の研究(缺本)
- (六) 日本産業推移の経路
- (七) 米國少年裁判所の研究
- (八) 世界大戦の獨逸教育に及ぼしたる影響
- (九) 支那と日本とに於ける古代と近代(缺本)
- (一〇) 佛、獨、白諸國農村の瞥見(三十錢)

三、講演集

- (一) 法律上より見たる國際聯盟
經濟方面より見たる國際聯盟(缺本)
- (二) 獨逸の近況(缺本)
- (三) 露國の最近社會變動の經過及因由(缺本)
- (四) スタイン氏發見の燉煌畫に就きて(缺本)
- (五) 朝鮮李王家の古樂舞(缺本)
- (六) 米國々民性の研究と日米關係の新生面(缺本)

文學博士 大矢 透報告
モリス・ポーランド君報告摘要
 少年保護司 芳川 顯 雄報告
 獨逸 フリッツ・ケルレルマン述
 倫敦大學教授 アーノルド・ジェイ・トインビー述
 駒澤大學教授 笠 森 傳 繁報告

法學博士 山川 瑞 夫
 日銀理事 深 井 英 五
 文學博士 高楠順次郎
 東大助教授 今 井 時 郎
 文學博士 瀧 精 一
 理 學 士 田 邊 尙 雄
 鶴見祐輔

- (七) 支那佛教史蹟踏査報告(缺本)
- (八) 臺灣琉球の音樂に就きて(缺本)
- (九) 往來物(徳川時代庶民教育資料)に就きて(缺本)
- (一〇) 歐洲の近況(缺本)
- (一一) 建築の理想と實際(缺本)
- (一二) 波斯、メソポタミヤ方面視察談(缺本)
- (一三) ブラジル移民に就きて
- (一四) 燉煌出土古寫本佛典ロートグラフに就きて(缺本)
- 琉球史概観
- 南島研究の現状
- 古琉球の歌謠に就きて
- 琉球美術工藝に就きて
- 琉球藝術の本質
- 琉球の音樂に就きて

文學博士 常 盤 大 定
 理 學 士 田 邊 尙 雄
 理 學 博士 岡村金太郎
 商工省書記官 石 井 銀 彌
 工 學 博士 伊 東 忠 太
 總 領 事 縫 田 榮 四 郎
 社會局書記官 富 田 愛 次 郎
 文學博士 矢 吹 慶 輝
 文 學 士 東 恩 納 寬 惇
 東朝顧問 柳 田 國 男
 文 學 士 伊 波 普 猷
 鎌倉芳太郎
 工 學 博士 伊 東 忠 太
 山 内 盛 彬

(二六) 新土耳其國の建設
土耳其の經濟事情 (缺本)

前特命全權大使 内田 定 楯
土耳其代理大使 フォーリス・フニアド・ペー
貴族院議員 藤 山 雷 太

(二七) 海外企業に就きて

眼前の異人種問題

アイヌ研究の現状

アイヌの生活と博物館のアイヌ品陳列棚

白老コタンアイヌの生活 (活動寫真)

アイヌ生活の變遷

アイヌ語の本質

(缺本)

東朝顧問 柳 田 國 男
東京帝大講師 金 田 一 京 助
理學博士 八 田 三 郎
同 上 八 田 三 郎
十勝アイヌ 伏 根 弘 三

(一九) 我が國の古舞古樂に就きて

(二〇) 歐洲に於ける勞働問題の趨勢

(二一) 支那と外國

(二二) 支那の帝政と共和政

(二三) 獨逸の近 況

前國際勞働理事會代表

文學博士 前 田 多 門

文學博士 坪 井 久 馬 三

文學博士 矢 野 仁 一
老 川 茂 信

(三三) 支那最近の政情

(三四) 國際經濟會議に就きて (缺本)

(三五) 滿蒙に於ける人類學上の研究に就きて

(三六) 日本の立場より見たる西洋美術

(三七) 南洋に於ける日本關係史料遺跡に就きて

(三八) 東洋藝術の系統

(三九) 琉球染色に就きて

(四〇) 朝鮮陶器に就きて

(四一) 燉煌出土品に就きて

(四二) 西洋美術に於ける東洋的要素

(四三) ヘルシヤ旅行談

(四四) 歐米視察談

(四五) 希臘事情

(四六) 滿蒙の經濟的價值

(四七) 軍縮會議の開かるゝに臨みて

元湖廣新報社長 笹 川 潔

前國際經濟會議代表 志 立 鐵 次 郎

文學博士 鳥 居 龍 藏

東京美術學校教授 矢 代 幸 雄

文學博士 黒 板 勝 美

工學博士 伊 東 忠 太

鎌倉芳太郎

倉橋藤治郎

文學博士 矢 吹 慶 輝

東京美術學校教授 矢 代 幸 雄

文學博士 黒 板 勝 美

貴族院議員 男爵 藤 村 義 朗

特命全權公使 川 島 信 太 郎

經濟學博士 木 村 増 太 郎

海軍少將 南 郷 次 郎

(三六)産業の合理化

(三七)最近の獨逸

(三八)歐洲勞働運動の趨勢と失業問題
航空研究の最近の情況

(三九)ペルシャを中心としたる西方亞細亞の美術(廿錢)

(四〇)歐米諸國補習教育の近況と我國教育制度の改善(廿錢)

(四一)支那建築と其の裝飾
支那陶器の鑑賞(貳拾五錢)

(四二)支那漆藝の發達とその趣味

(四三)支那金工に就て(四拾錢)
支那文様の特質

(四四)支那國民性とその染織
支那の瓦埴(參拾錢)

(四五)支那工藝に關する文獻

商工省工務局長 吉野 信次
駐獨特命全權大使 長岡 春一
法學博士

內務省社會局勞働部長 富田 愛次郎
前國際勞働會議政府代表 斯波 忠三郎
東京帝大教授航空研究所長 工學博士 青 山 新
東京美術學校助教授 美術研究所々員 田 尻 常雄

東京美術學校教授 橫濱高等商業學校長 伊 東 忠太
東京帝國大學名譽教授工學博士 奧 田 誠一
國寶保存會委員 東京美術學校教授 六角 紫水

帝國美術院會員 東京高等工藝學校長 香 取 秀真
東京高等工藝學校長 安 田 祿造
東京帝國大學名譽教授工學博士 鹿 島 英二
東京帝國大學名譽教授工學博士 關 野 貞
東京美術學校助教授 田 邊 孝次

(四六)東洋文化の世界的意義 (貳拾五錢)
(四七)金本位的作用、殊に金融との關係 (貳拾五錢)

金雞學院學監 安岡 正篤
東京帝國大學名譽教授法學博士 山崎覺次郎

補助成績出版物

- (一)本朝文粹註釋 上 下 京都 内外出版會社 柿村重松
- (二)三階教の研究 十八 四 岩波書店 文學博士 矢吹慶輝
- (三)瓜哇史 三圓五十錢 岩波書店 文學博士 松岡靜雄
- (四)古語拾遺(英文) 二 圓 明治聖德記念學會 文學博士 加藤 玄 星野 日子四郎
- (五)校本萬葉集 萬葉集刊行會 文學博士 佐々木信綱
- (六)更科日記錯簡考 三 圓 目黒書店 東京高等師範學校教授 玉井幸助
- (七)日華大辭典 十圓(縮刷) 京都 内外出版會社 服部 操
- (八)西日辭典 四 圓 右文社出版部 日墨協同會社
- (九)アイヌ語辭典 十二 圓 教文館 神學博士 ジョン、バチラー
- (一〇)支那財政論 六圓五十錢 大阪屋號書店 經濟學博士 木村増太郎

- (一) 大唐西域記ニ記セル東南印度諸國ノ研究 六 圓 森江書店 高桑駒吉
- (二) 經濟上ヨリ蘭領東印度觀タル 五圓五十錢 財政經濟學會 增井貞吉
- (三) 徳川制度史料 十 圓 六合館 小野清
- (四) 蝶蝨と山椒魚 十 圓 丸善書店 田子勝彌
- (五) アイスユーカラの研究 敘事詩 二十五圓 東洋文庫 東京帝大助教授 金田一京助
- (六) 畫の教育學 三四八十錢 刀江書院 畫家 上阪雅之助
- (七) 百世の師・孔子 一圓二十錢 玄黃社 貴族院議員 赤池濃
- (八) 續日本四書註釋全書 論語解、學庸篇 讀孟叢鈔 東洋圖書刊行會 東京大學講師 關儀一郎
- (九) サンドロ・ボテイイチエリ 約二十五圓 マヂイシイ・ソサイエアー 東京美術學校教授 矢代幸雄
- (一〇) 日本その日 上・下共三圓 科學智識普及會 石川欣一
- (一一) 校本延喜式 上・下各九圓 大岡書店 皇典講究所
- (一二) 後法興院記 上・下各四圓 至文堂 文學博士 平泉澄
- (一三) 梵文金光明最勝王經 十 圓 京都 東方佛教協會 泉芳環

(四) 朝鮮禪教史

(五) 亞富汗斯坦

明 化學工業篇、造船篇、鐵道篇
治 建築篇、電氣篇、土木篇
工 業 火兵・鐵鋼篇、鐵業篇
史 機械・地學篇、提要索引

- 五 圓 春秋社 文學博士 忽滑谷快天
- 三四八十錢 東亞同文會 田鍋安之助
- 壹百四十 日本工學會 編纂委員長 田邊朔郎
- 四 圓 早稻田大學出版部 貴族院議員 赤池濃
- 十八圓 岩波書店 理學博士 岡田彌一郎
- 七圓五十錢 大岡山書店 宮中顧問官 井上通泰
- 上三四五十錢 三 省 堂 農學博士 內田清兼
- 下四圓 岩波書店 醫學博士 今裕
- 十八圓 海外社 畫家 玉井太市
- 二圓八十錢 日本評論社 畫家 岩井英人
- 繪畫共二十五圓 日本評論社 畫家 岩井英人
- 六十圓 岩波書店 文學博士 矢吹慶輝
- 第一卷十八圓 佛敎大辭典發行所 文學博士 望月信亨

(三) 近世地方經濟史料

龍吟社
農學博士 小野武夫

一八

終